

平成27年 3月17日
月島機械株式会社

「宮崎処理場 消化ガス発電事業」発電開始式を開催

月島機械株式会社（社長：山田和彦）は、宮崎市（市長：戸敷 正）の宮崎処理場にて固定価格買取制度（以下、「FIT」）を利用した「宮崎処理場 消化ガス発電事業」（以下、「本事業」）における発電施設「宮崎消化ガス発電所」を建設し、本日17日に「発電開始式」を執り行いました。

発電開始式には宮崎市の戸敷 正 市長をはじめ宮崎市議会や宮崎市上下水道局の関係者にご出席いただき、発電所の起動セレモニーや設備の見学会を行いました。

下水汚泥処理の過程で発生する消化ガスは、メタンを主成分とする可燃性ガスであり、未利用の再生エネルギー源であることから地球温暖化対策の一つとして有効利用が期待されています。

当社は下水処理場における汚泥処理に強みを持ち、汚泥消化設備、ガス貯留設備および発電利用設備の豊富な実績を誇ります。また、上下水道におけるPFI・DBO事業をはじめとした「ライフサイクルビジネス」を積極的に展開し、長期事業運営に必要な豊富な実績とノウハウを培ってきました。本事業においてもそれらを最大限に活かし、効率的で安定した発電事業の運営を行ってまいります。



■ 起動セレモニー（写真中央 宮崎市 戸敷市長）



■宮崎消化ガス発電所

月島機械と宮崎市は本事業を通して官民で連携し、民設民営方式によるFIT発電事業の全国
の先駆けとして再生可能エネルギーを創出、温室効果ガスの削減および環境負荷の低減に貢献して
まいります。

本事業の詳細につきましては、添付資料をご参照下さい。

添付資料 宮崎処理場 消化ガス発電事業の概要

〈 宮崎処理場 消化ガス発電事業 の概要 〉

1. 事業名 : 宮崎処理場消化ガス発電事業
2. 事業場所 : 宮崎県宮崎市高洲町10番地 (宮崎処理場内)
3. 施設概要 : 宮崎バイオガス発電所
消化ガス発電設備 1式
設備容量 275kW (ガスエンジン25kW×11台)
4. 年間発電量 : 約2,100,000kWh (一般家庭 約580世帯相当)
5. 発電事業期間 : 平成27年4月 ~ 20年間
6. 事業スキーム



◆本事業は民間の資金とノウハウを活用した民設民営方式による下水処理場での消化ガス発電事業です。当社が自己資金で発電設備を建設、FITを利用し20年間の発電事業を行うものです。

◆本事業において宮崎市は、事業資金が不要でありかつ資産の所有も必要ありません。宮崎市は当社に建設用地および発電の燃料となる消化ガスを提供することでその対価を得るとともに、燃焼処分していた消化ガスを有効利用することで地球温暖化防止と再生可能エネルギーの拡大を図ります。

《本リリース に関するお問い合わせ先》

月島機械株式会社 経営企画部 (IR 担当)

TEL 03-5560-6513

《消化ガス発電事業 に関するお問い合わせ先》

月島機械株式会社 水環境事業本部 新事業推進部

TEL 03-5560-6540

以上